

エルニーニョ現象クイズ 全30問

Q1. エルニーニョ現象は、おもにどこの海の温度が変わる現象？

- ① 日本海の全体
- ② 太平洋の赤道付近(南米ペルー沖など)
- ③ 大西洋の北のほう

ヒント:南アメリカ大陸のペルーやエクアドルの近くの海です。

答え:② 太平洋の赤道付近(南米ペルー沖など)

太平洋の赤道付近、とくにペルー沖から日付変更線あたりの海面水温が高くなる現象です。

Q2. エルニーニョ現象が起きると、その海域の海面の温度はどうなる？

- ① 平年より高くなる
- ② 平年より低くなる
- ③ まったく変わらない

ヒント:「エル」は暖かいイメージ、と覚えると分かりやすいです。

答え:① 平年より高くなる 海面水温が平年より高くなる状態が続きます。逆に低くなるのはラニーニャです。

Q3. 「エルニーニョ」という言葉は、もともと何語？

- ① フランス語
- ② ドイツ語
- ③ スペイン語

ヒント:南米ペルーは、かつてこの国の植民地でした。

答え:③ スペイン語 スペイン語です。スペイン語圏ペルーの漁師が名づけた言葉が世界共通語になりました。

Q4. スペイン語で「エルニーニョ」は、どんな意味？

- ① 大きな波
- ② 男の子(幼子イエス・キリスト)
- ③ 真夏の太陽

ヒント:クリスマスと関係のある「男の子」です。

答え:② 男の子(幼子イエス・キリスト) 「男の子」、とくにクリスマスの幼子イエス(神の子)を指します。

Q5. エルニーニョと反対に、海面の温度が平年より低くなる現象を何という？

- ① ラニーニャ
- ② エルニーニョ・モドキ
- ③ モンスーン

ヒント:エルニーニョが「男の子」なら、こちらは…?

答え:① ラニーニャ 海面水温が平年より低くなるのはラニーニャ現象です。

Q6. 「ラニーニャ」はスペイン語でどんな意味？

- ① 大あらし
- ② 雨の季節
- ③ 女の子

ヒント:エルニーニョ(男の子)と対になる言葉です。

答え:③ 女の子 「女の子」という意味で、エルニーニョ(男の子)と対になるよう名づけられました。

Q7. エルニーニョが起きると、日本の夏はどうなりやすい？

- ① 記録的な猛暑になりやすい
- ② 冷夏(涼しい夏)になりやすい
- ③ まったく影響はない

ヒント:「エル」のときの日本の夏は、過ごしやすい傾向です。

答え:② 冷夏(涼しい夏)になりやすい 日本では冷夏(涼しい夏)になりやすい傾向があります。

Q8. エルニーニョが起きると、日本の冬はどうなりやすい？

- ① 暖冬(暖かい冬)になりやすい
- ② 記録的な大寒波になる
- ③ まったく影響はない

ヒント:夏が涼しめなら、冬は…?

答え:① 暖冬(暖かい冬)になりやすい 日本では暖冬(暖かい冬)になりやすい傾向があります。

Q9. エルニーニョ現象が発生する間隔は、だいたいどのくらい？

- ① ほぼ毎月
- ② 100年に一度
- ③ 数年に一度(2~7年ほど)

ヒント:毎年ではないけれど、一生のうちに何度も経験します。

答え:③ 数年に一度(2~7年ほど) 数年に一度(およそ2~7年)発生します。間隔にはばらつきがあります。

Q10. 日本でエルニーニョ現象を監視し、発表しているのはどこ？

- ① 気象庁
- ② 国土地理院
- ③ アメリカのNASAだけ

ヒント:天気予報でおなじみの役所です。

答え:① 気象庁 気象庁が監視し、定期的に「エルニーニョ監視速報」を発表しています。

Q11. ふだん太平洋の赤道付近で、東から西へ吹いている風を何という？

- ① 偏西風
- ② 貿易風
- ③ フェーン

ヒント:昔、帆船が貿易のために利用した風です。

答え:② 貿易風 東から西へ吹くのは貿易風です。大航海時代に貿易船が利用したのが由来です。

Q12. エルニーニョが起きているとき、この貿易風はどうなる？

- ① ふだんよりさらに強くなる
- ② ふだんより弱くなる
- ③ 逆向きに吹いて台風になる

ヒント:風が弱まるのが、暖かい海水の動きと関係します。

答え:② ふだんより弱くなる 貿易風が弱くなり、西にたまっていた暖かい海水が東へ広がります。

Q13. ふだん、貿易風によって暖かい海水はどちら側に集まっている？

- ① 西側(インドネシア付近)
- ② 東側(南米ペルー付近)
- ③ ちょうど真ん中

ヒント:東から西へ吹く風が、海水を押しよせています。

答え:① 西側(インドネシア付近)

貿易風が海水を西へ押すため、ふだんは西側(インドネシア付近)にたまっています。

Q14. エルニーニョのとき、その暖かい海水はどう動く？

- ① さらに西へ集まる
- ② 海底深くへ沈む
- ③ 東(南米側)へ広がる

ヒント:風が弱まると、たまっていた水のせきとめが解けます。

答え:③ 東(南米側)へ広がる

貿易風が弱まると、西の暖かい海水が東(南米側)へ広がります。これが基本のしくみです。

Q15. ペルー沖ではふだん、深い海から冷たい海水がわき上がってくる。この現象を何という？

- ① 湧昇(ゆうしょう)
- ② 高潮(たかしお)
- ③ 津波(つなみ)

ヒント:深いところの水が「わき上がる」ことを表す言葉です。

答え:① 湧昇(ゆうしょう)

深層の冷たい海水が表面へわき上がる現象が湧昇です。栄養が豊富でよい漁場になります。

Q16. ペルー沖の漁業で、エルニーニョのときに不漁になりやすい魚は？

- ① マグロ
- ② カタクチイワシ(アンチョビ)
- ③ サケ

ヒント:ピザにのっている、あの小さな塩づけの魚です。

答え:② カタクチイワシ(アンチョビ)

世界的漁場のカタクチイワシ(アンチョビ)です。湧昇が弱まり栄養が減るため不漁になります。

Q17. エルニーニョと関係する、太平洋をはさんだ気圧のシーソーのような変動を何という？

- ① 南方振動
- ② コリオリの力
- ③ フェーン現象

ヒント:「南の方の、ゆれ動き」と書きます。

答え:① 南方振動 太平洋の東西で気圧が交互に変わる変動が南方振動です。エルニーニョと深く結びつきます。

Q18. エルニーニョ現象と南方振動を合わせた呼び方の略称は？

- ① IPCC
- ② APEC
- ③ ENSO(エンソ)

ヒント:「エンソ」と読むアルファベット4文字です。

答え:③ ENSO(エンソ) 海(エルニーニョ)と大気(南方振動)はセットなので、合わせてENSO(エンソ)と呼びます。

Q19. エルニーニョのとき、オーストラリアやインドネシアの天気はどうなりやすい？

- ① 大雪が増える
- ② 干ばつ(雨が少なくなる)
- ③ 変化はまったくない

ヒント:暖かい海水が東へ逃げると、西側は雨雲ができにくくなります。

答え:② 干ばつ(雨が少なくなる)

暖かい海水が東へ移るため、西側では雨が減り、干ばつや森林火災が起きやすくなります。

Q20. 赤道太平洋の上で東西に循環している大気の流れを、研究者の名前から何という？

- ① ウォーカー循環
- ② ハドレー循環
- ③ フェレル循環

ヒント:南方振動を研究したイギリスの学者の名前です。

答え:① ウォーカー循環

赤道太平洋を東西にめぐる大気の流れがウォーカー循環。学者ウォーカーにちなみます。

Q21. ペルーの漁師がこの暖かい流れに気づいたのは、毎年どの時期だった？

- ① 夏休みごろ
- ② 春分の日ごろ
- ③ クリスマス(年末)ごろ

ヒント:名前が「幼子イエス」を指すことがヒントです。

答え:③ クリスマス(年末)ごろ

毎年クリスマスごろに現れたため、幼子イエス(神の子)にちなみ名づけられました。

Q22. 気象庁がエルニーニョの監視に使う、太平洋赤道域の海域の呼び名は？

- ① 黒潮海域
- ② エルニーニョ監視海域
- ③ ベンガル湾

ヒント:名前そのものに「エルニーニョ」が入っています。

答え:② エルニーニョ監視海域

気象庁は赤道域の一部を「エルニーニョ監視海域」と定め、海面水温で判断しています。

Q23. 気象庁の定義で、監視海域の水温の差(5か月平均)が「何度以上」続くとエルニーニョ？

- ① +0.5度
- ② +5度
- ③ +20度

ヒント:思っているより、ずっと小さな差です。

答え:① +0.5度

基準値との差が+0.5度以上の状態が6か月以上続くとエルニーニョ。わずか0.5度で天気が変わります。

Q24. ウォーカー循環の「ウォーカー」とは、どこの国の学者？

- ① 日本
- ② ブラジル
- ③ イギリス

ヒント:かつて世界中に植民地を持っていたヨーロッパの国です。

答え:③ イギリス イギリスの気象学者ギルバート・ウォーカー。インド勤務中に南方振動を発見しました。

Q25.

太平洋の中部で水温が上がる、エルニーニョに似た別タイプの現象を日本の研究者は何と呼んだ？

- ① ニセエルニーニョ
- ② エルニーニョ・モドキ
- ③ エルニーニョ二世

ヒント:「~もどき」という日本語が、そのまま学術用語になりました。

答え:② エルニーニョ・モドキ

中部太平洋型は「エルニーニョ・モドキ」。日本語の「もどき」が国際的な学術用語になりました。

Q26. エルニーニョが世界の平均気温に与える影響として正しいのは？

- ① 必ず下がる
- ② まったく関係ない
- ③ 世界の年平均気温が上がりやすい

ヒント:海にたまった熱が、大気へ放出されます。

答え:③ 世界の年平均気温が上がりやすい

海から大気へ熱が放出されるため、世界の年平均気温が上がりやすくなります。

Q27. エルニーニョのとき、南米のペルーやエクアドルの天気はどうなりやすい？

- ① 大雨・洪水が増える
- ② 砂漠のように乾く
- ③ 大雪が増える

ヒント:暖かい海水が近づくと、雨雲がたくさんできます。

答え:① 大雨・洪水が増える

暖かい海水が東(南米側)へ広がって雨雲が増え、大雨や洪水が起こりやすくなります。

Q28. ラニーニャのとき、日本の夏はどうなりやすい(エルニーニョの逆)?

- ① 冷夏になりやすい
- ② 猛暑になりやすい
- ③ まったく変わらない

ヒント:エルニーニョの夏が「涼しめ」なら、その逆です。

答え:② 猛暑になりやすい

ラニーニャの年は日本では猛暑になりやすく、冬は寒さがきびしくなりやすいといわれます。

Q29. エルニーニョが世界の異常気象と関係していると広く注目されたのは、いつごろから？

- ① 江戸時代から
- ② 紀元前から
- ③ 1980年代以降

ヒント:わりと最近、大きなエルニーニョがきっかけになりました。

答え:③ 1980年代以降

1982~83年の非常に強いエルニーニョで世界に被害が出て、1980年代以降に広く注目されました。

Q30. エルニーニョやラニーニャは、1回あたりだいたいどのくらい続くことが多い？

- ① 半日ほど
- ② 約50年
- ③ 1年前後(半年～1年半)

ヒント:数日でも、何十年でもありません。

答え:③ 1年前後(半年～1年半)

1年前後(半年～1年半)続くことが多く、春ごろ始まり冬にピークを迎える傾向があります。